

第 34 回八戸市中心市街地活性化協議会 議 事 録

1. 開催年月日 令和 4 年 12 月 19 日（月）14：00～14：45
2. 開催場所 八戸商工会館 3 階ホール
3. 出席者数 (1)委 員 27 名（うち 1 名は代理出席）
(2)オブザーバー 5 名
(3)事務局 6 名（タウンマネージャー含む）
(4)随 行 者 5 名

4. 議事の概要

事務局が開会を宣し、武輪会長が挨拶を行った。続いて事務局より規約第 14 条により委員 36 名の内、27 名が出席したことから定足数を満たし、協議会として成立する旨及び会長が議長となる旨を説明。議長は直ちに議事に入った。

第 1 号議案 委員並びに役員の変更について（報告）

事務局より、①委員の交代、②会長および副会長の交代、③幹事の交代は規約により後任者が前任者の残任期間を自動的に引き継ぐ旨、説明の上、武輪俊彦氏（八戸商工会議所 会頭）の会長、塚原隆市氏（株）まちづくり八戸 代表取締役副社長）の副会長就任を報告した。

続けて、④副幹事長の選任について、12 月 12 日開催の幹事会において向井俊晴氏（八戸商工会議所 理事・事務局長）が選任された旨、報告した。

議長が議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第 2 号議案 八戸市中心市街地活性化基本計画の変更について

第 3 号議案 基本計画変更に関する意見書（案）について

議長が第 2 号議案と第 3 号議案を一括して上程し、その内容を説明する旨を述べた後、八戸市まちづくり推進課 和田参事より、第 3 期八戸市中心市街地活性化基本計画掲載事業の変更について説明した。続いて事務局より、基本計画の変更に対する意見書案について説明した。議長が議場に諮ったところ、全員異議なく原案通り可決された。

第 4 号議案 次期計画策定にかかるビジョンづくりについて

八戸市まちづくり推進課 和田参事より、令和 5 年度末で現行の第 3 期八戸市中心市街地活性化基本計画が期間終了となるが、令和 6 年当初より次期基本計画を切れ目なく開始させるため、本年度中に将来のまちづくりの方向性を定める「ビジョン」を策定し、令和 5 年夏頃までに次期計画に掲載可能な新規事業について、新たな会議体において検討を進めていく旨、説明があった。

議長が議場に諮ったところ、石橋司委員より「資料によると次期計画では『ソーシャルキャピタル（社会関係資本）』を重要視した考え方が含まれており、これまでの第1期から第3期までの基本計画とは異なる特徴が感じられる。個人的には現在の中心市街地の価値と魅力づくりを考えた上でも賛成であり、次期計画策定には精励し協力していきたい」と発言があった。議長はその他の意見を求めたが特になく、議案については全員異議なく原案通り可決された。

そ の 他

東北経済産業局商業・流通サービス産業課 伊藤課長より、経済産業省関連の中心市街地活性化支援事業について説明があった。また、事務局より2月24日に開催予定の中活協主催研修会についての事前案内と、新たに制作された「はちのへ横丁ダンジョン 八戸中心街横丁たんけんMAP」についての紹介を行った。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、16時45分に閉会した。